

Rosario Quarterly Information**広報
ロザリオ**

社会福祉法人
ロザリオの聖母会
千葉県旭市野中4017
Tel (0479) 60-0600
ホームページアドレス
<http://www.rosario.jp>
Eメールアドレス
honbu@rosario.jp

社会福祉法人ロザリオの聖母会 平成27年度事業・決算報告書

I 事業の概要

1. 概括

1-1 ロザリオの聖母会

27年度本会の新規事業として、27年3月27日に落成式を執り行った新築建物にて、4月1日からロザリオ発達支援センターを開設した。この事業所は、従来行っていた児童発達支援センター・ふたば保育園、放課後等デイサービス・ふたばクラブ、療育相談支援事業を統合した多機能事業所である。児童を対象とする通所支援事業と相談事業の一元的運営を通して、児童福祉サービスの更なる向上を目指した。

次いで、海上療養所における訪問看護業務を分離独立させ、10月1日から装いも新たにロザリオ訪問看護ステーション・ソフィアとして開設した。この事業所は精神科入院患者の地域移行が進展する中で、高まる訪問看護のニーズに対応するためのものであった。

同じく10月1日から佐原聖家族園内に障害者相談支援センター・みらいを開設した。これは香取市における指定相談支援事業者が圧倒的に不足する現状を憂慮して、香取障害者支援センターから機能移転させた事業所である。時代の流れと共に障害者をめぐる状況が変化する中で、支援と合理的配慮を必要とする人々に寄り添うという本会の創設精神の発露の一端であった。

入所系においては、海上療養所の入院患者減少傾向は今年度も続き、下半期には120人台後半を数えるようになったが、年度末には133人となった。また、前述したが地域診療部からソフィアを独立させるために人材面や物品面での協力・支援に努めた。

詳細は後述するが、海上療養所の入院患者転倒事故を起因とする死亡事故等に関して、理事会の決議の下、本会の歴史で初めてとなる医療事故調査委員会を設置し、調査と審議を進めた。この

結果を踏まえて、全法人、施設・事業所を挙げて、転倒事故を含めた患者・利用者の事故防止対策に取り組むこととなった。

福祉系施設・事業所では共通して、27年度障害福祉サービス報酬マイナス改定によりその対応に追われたが、聖家族作業所における加算の新規取得、聖家族園における短期入所の受入れ増、聖母通園センターにおける開所時間の延長などで利用者サービスの拡充と合わせ増収や現状維持を図る施設・事業所があった反面、制度上の制約により有効な施策が打ち出せず減収となった施設もあった。

本邦の人口減少社会を反映して、全法的に求人難に追われた1年であった。このため、施設・事業所長会議や経営会議で幹部職員に対して、一人ひとりの職員を大切に処遇して、離職率を下げ、マンパワーを有効に引き出すことの重要性を訴えた。

建物や設備の老朽化を反映した施設改修工事や車両の買換えを、10年計画に基づいて系統立てて実施した。また、環境や状況の変化に対応するため、居室等の用途変更も実施した。

通所系事業所は、それぞれ工夫を重ねて利用率向上や利用者のニーズに応えるよう努めた。みんなの家は就労移行支援事業の定員割れに対応するため定員枠の組み替えを実施した。また、利用者の利便性の向上と施設・事業所群の相乗効果を目的として、自立訓練事業の検討を開始した。次いで、聖ヨセフつどいの家は10月から放課後等デイサービス事業において土曜開所を実施した。

居住系では、ナザレの家あさひ新規グループホームの開設が賃貸物件確保の困難を理由として達成できなかった。これは次年度の課題として引き続き努力していく。また、同事業所では職員の介護負担軽減のため入浴用リフターをいち早く導入した。求人難の折り、これらの介護アシスト機器の導入を他施設・事業所へも促して、労働環境の改善と共に離職防止や求人難に対処したい。ナザレの家かとりでは地域移行を推進して佐原聖家族園から2名の利用者が転居した。また、慢性的な世話人不足解消のため、夜間支援体制についても労働基準監督署に照会するなど年間を通して検討したが、根本的な解決には至っていない。

訪問・相談系は、総じて予算も人員も余裕のない中で運営せざるを得ず、少人数の運営が故に職員離職の影響は大きく、それが担当職員個々の疲弊につながって、次の職員離職を惹起するなど不安定要素が今年度も強かった。また、後述するが香取障害者支援センターでは元職員による不適切な利用者の金銭管理への対応に追われた1年であった。職員不足によるマネジメントの虚を衝かれたトラブルであった。

運営面では、前年度から引き続いて理事長及び内部理事による法人運営会議を毎週開催して協議と合意による意思決定の迅速化を図った。また、施設・事業所長会議においては、ローテーションで参加メンバーに司会役と書記役を割振り、会議の活性化につながった。

また、年度当初から給与関連事務の法人本部への一元化を実行した。前年度からの入念な準備と検討により、大きな混乱もなく円滑な移行を達成した。

最後に、平成28年4月1日及び29年4月1日と二段階での施行が予定されている社会福祉法の改正に対応するために、経営協主催のセミナーへの参加など年間を通して、情報収集と理解に努めた。この法改正は、地域における公益的取組を実施する責務、事業運営の透明性の確保、経営組織のガバナンスの強化、財務規律の強化などを柱とするものであり、昭和26年5月の社会福祉事業法の制定・施行以来、最も大きな根本的改革である。

1-2 施設・事業所

経営会議での協議・報告事項等を列記して報告とする。

①海上寮療養所

- 海上寮療養所事故調査委員会の設置
- 海上寮療養所の経営改善への取り組み
- 山田院長退職により加瀬光一院長就任
- 海匠ネット跡地にロザリオ訪問看護ステーション・ソフィアの開設
- 海上寮療養所 院内全面禁煙開始

②ロザリオ訪問看護ステーション・ソフィア

- 平成27年10月1日、訪問看護指定事業開始
- 公用車両の整備
- クラウド型訪問看護ソフトを導入
- 「ナザレの家あさひ」との医療連携契約締結
- 防犯対策として防犯カメラ及び防犯フィルム工事

③ワークセンター

- 就労支援事業と居場所としての両立を目指した。
- 重度障害の方や高齢利用者のサービス調整を考慮する事例が出てきた。
- 印刷機器更新のため、備品購入等積立金を積立てた。
- トイレの改修やエアコンの入れ替え等、利用者の環境改善を行った。
- 本部担当事務職員と連携し、予算・決算・勤怠管理等正確な業務に臨んだ。

④聖母療育園

- 看護師不足と奨学金制度による看護職員養成。
- 現職参加制度利用してのJICAボランティア事業への職員派遣。
- 外来リハビリテーションの堅調な伸び。
- 次年度の全国重症心身障害日中活動支援協議会の幹事施設を受託。
- 緊急一時保護等の受入。

⑤聖母通園センター

- 4月からの報酬改定に伴い開所時間を延長と送迎を3コースから2コースに変更。

- 後援会の寄附金等により送迎バス購入
- 職員の入退職・異動・産休・病休等が重なり、人員配置加算の変更届を度々提出。
- エアコン交換工事他、職員のロッカー購入・パソコン購入・キャビネット交換を実施。
- 全国重症心身障害日中活動支援協議会の準備開始。

⑥ロザリオ発達支援センター

- 単独事業所としての開所・定員数の変更（ふたば保育園・ふたばクラブ）
- 利用児童数の増加（ふたば保育園）
- 長期休みのボランティア受け入れ（ふたばクラブ）
- ロザリオ福祉まつりなどでの活動発表（ふたばクラブ）
- コーディネーターと臨床心理士の専門性の発揮（相談係）

⑦旭市こども発達センター

- 子育て支援課より要望のあった保育士見学実習を実施、情報共有を図り関係を構築。
- 千葉県海匠健康福祉センター職員を招き、虐待や権利擁護の保護者勉強会を実施。
- 茶話会（保護者勉強会）を実施し行政とのつながりや先輩保護者との交流を実施。
- 写真掲載に関して要望がありロザリオの聖母会苦情解決マニュアルに従って対応。
- ライフステージの移行支援として前本医師による就学前利用児2名の個別相談を実施。

⑧聖マリア園

- 平成27年度障害福祉サービス等の報酬改定により、大幅な減額があり減収。
- 新卒採用者や中途採用者の早期退職があり、人員不足が未解消。
- 「グループ活動外出支援」が、累計で100名近く減少しサービスの低下。
- 利用者の安全対策として、誤薬に対する指導により大幅なミスの減少。
- 通勤途上事故2件、飲酒運転1件あり、安全運転・交通ルール遵守の徹底を行う。

⑨聖家族園

- マイナス改定であったが、短期入所・日中一時支援事業の増加で安定した経営を実施。
- 地域移行の希望利用者に対し、社会資源を活用し、グループホームでの試泊を実施。
- 虐待防止委員会に利用者家族が参加、活発な意見交換を行い、虐待防止に努めた。
- 支援の充実とサービス向上のため、研修参加し、職員のレベルアップに繋げた。
- 利用者個々のニーズに合わせた個別外出は利用者・家族から喜ばれた。

⑩みんなの家

- 利用者の定員変更（移行支援15名→10名、就労継続支援B型35名→40名）
- 新卒職員1名採用
- 就労アセスメントの実施
- 就労継続支援B型事業利用者1名が逝去される
- 新規事業（自立訓練事業）の検討

⑪聖家族作業所

- 障害福祉サービス報酬改定対応（加算を新規に取得）
- 新規利用者受け入れ（1名契約）
- 送迎車両購入（日産キャラバン）
- 障害児童受け入れ（4名契約し、計12回の利用）
- 利用者2名の他事業所への移行

⑫ナザレの家あさひ

- 野中ハイツⅠ・Ⅱの外壁・屋根の改修工事实施。
- 矢指ハウスの職員介護負担軽減のため入浴用リフトの導入及び浴槽改修工事实施。
- 利用者3名が逝去。
- 利用者1名の身体の痣について、虐待防止の取組みとして、援護市町村に報告。
- 開設予定の新規ホームについて、物件確保が出来ず、来年度に開設が延期。

⑬ロザリオ高齢者支援センター

- 「地域包括ケア」「医療介護連携」を軸とした介護報酬改定（平成27年4月）。
- 職員を増員し、「新基準・事業所特定加算Ⅱ」を取得、相談支援体制強化を図った。
- 認知症疾患医療センター（旭中央病院）が立ち上がる等、地域支援体制が強化された。
- 日本介護支援専門員全国大会（10月）が千葉で開催され、積極的に参加した。
- 地域における公益活動、地域づくりの一環としてM a d o - k a プロジェクトに協力。

⑭ロザリオ訪問介護事業所

- 介護報酬改定で大幅な収入減となった。
- 登録ヘルパーの有給休暇の付与を行った。
- 男性登録ヘルパーがローザとの兼務で10月1日より非常勤職員となった。
- 平成28年3月1日より介護予防が「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行。
- 公用車以外の車両事故（通勤災害）が2件あった。

⑮デイサービスセンター・ローザ

- 平成28年3月1日より介護保険法の改定にあたり運営規程の書式変更。
- 旭市介護予防・日常生活支援総合事業に移行。
- サービス内容の見直しを行い支援の充実に取り組んだ。
- 午後の活動の充実を図り、利用者一人ひとりに応じたプログラムの実践。
- 個別機能訓練の実施及び評価・見直しを図る。

⑯佐原聖家族園

- 小舎トイレ改修工事完了。
- 利用者2名の地域移行。
- 入所利用者の高齢化と通所利用者との年齢差の拡大。
- 通所利用者の一部送迎を試行的に開始。

○障害者相談支援センター・みらい設置。

⑰聖ヨセフつどいの家

- 利用者や地域のニーズに応じて利用率は向上したが、安定経営に課題を残す。
- 生活介護事業は送迎対象者の90%は自宅まで送迎できるようになった。
- 放課後等デイサービス事業は10月より土曜日開所を始めた。
- 日々の業務の中での気づきを支援ノウハウとして蓄積する基盤が出来た。
- PDCAサイクルが機能し、家族との信頼関係も深めることができつつある。

⑱ナザレの家かとり

- 佐原聖家族園からの地域移行により利用者2名入居。
- 恒常的な人材（世話人）不足。
- 常勤職員（生活支援員）の配置。
- 自動火災通報装置の設置（いわがさきハウス）。
- 夜間支援体制についての検討。

⑲友の家

- 相談支援従事者の人材確保に関する困難さ。
- サービス等利用計画339件に対応する。
- 地域活動支援センター事業の見直し。
- 精神障害者ピア活動への協力。
- 外壁塗装工事の実施。

⑳海匠ネットワーク

- 中核地域生活支援センター事業は、12年目にして役割・機能を見直す1年となった。
- 障害者グループホーム等支援事業は、特別支援学校卒業生の受入先に係る設置者会を適宜開催し、海匠圏域においてリーダー的役割を果たした。
- 旭市生活保護受給者就労支援事業は、中核地域生活支援センター事業と一体的に行い、予想を上回る実績を達成。
- 被災者相談事業については、積極的な巡回等の必要な支援を継続。
- 旭市基幹相談支援・障害者虐待防止センター事業は、トラブル調整や地域自立支援協議会の事務局機能への積極的関与。
- 事務所をちば醤油工場跡地のM a d o - k a に移転。

㉑東総就業センター

- 主任職場定着支援担当者の配置（1名増員）。
- 就労アセスメントの実施。
- 支援対象者の多様化。
- 短期職場実習、企業向け見学会の実施。
- 在職者の職場定着支援の強化。

②②香取障害者支援センター

- 職員の不適切な金銭管理への対応。
- 所長の異動と事業再編。
- 基幹相談支援センター、虐待防止センター機能の再確認。
- 慢性的な人材不足と職員定着の課題。
- 高萩福祉センター内での協力体制の構築。

②③香取就業センター

- 就業支援担当者1名加配による人員増（計2名）。
- 生活支援等事業費の減額（30万円）。
- 香取市地域自立支援協議会就労支援部会における職場体験実習。
- 就労継続支援B型事業利用に係るアセスメント。
- 元職員による利用者の金銭管理に係る不適切な対応。

②④障害者相談支援センター・みらい

- 香取障害者支援センターからのケース引き継ぎ。
- 事業所開設の関係者等への周知。
- 関係諸機関との連携の推進。
- 相談支援の充実（事業所増）に向けて関係機関への働きかけ。
- 相談支援専門員のスキルアップ。

②⑤本部

- 評議員改選
- 法人本部へ給与事務の一元化完了
- 海上寮事故調査委員会の設置と運用
- 28年度ベースアップの準備
- 社会福祉法改正に係る情報収集等の準備

2 法人概要

2-1 法人所在地 千葉県旭市野中4017

2-2 法人設立年月日 昭和27年5月29日

2-3 沿革

- 1929(昭和4)年 戸塚文卿神父が東京市外荏原にナザレトハウスを開設
- 1931(昭和6)年 矢指村野中に小家屋新築、ナザレトハウス移転
- 1935(昭和10)年 ナザレトハウスを増築し、病院組織に(海上寮・うなかみりょう)
- 1947(昭和22)年 宗教法人「聖フランシスコ友の会」が日本医療団より海上寮買い戻し
- 1952(昭和27)年 「社会福祉法人ロザリオの元后会」創設ー小原ケイ理事長就任(5月29日)
- 1956(昭和31)年 結核病院である海上寮療養所に精神神経科を併設
- 1971(昭和46)年 結核病棟を廃止精神神経科の病院となる
- 1986(昭和61)年 小原清成理事長就任(12月15日)
- 1988(昭和63)年 重症心身障害児施設「聖母療育園」を開設
(現:医療型障害児入所施設・療養介護「聖母療育園」)
- 1989(平成元年)年 法人名を「ロザリオの聖母会」に改称、法人事務局新設
- 1990(平成2)年 第1回ロザリオ福祉まつり(聖母療育園父母の会バザー)開催
- 1991(平成3)年 身体障害者療護施設「聖マリア園」を開設
(現:障害者支援施設「聖マリア園」)
- 1994(平成6)年 知的障害者更生施設「聖家族園」を開設(現:障害者支援施設「聖家族園」)
- 1995(平成7)年 精神障害者等の無認可作業所「ワークセンター」を開所
(現:就労継続支援B型事業所「ワークセンター」)
- 1997(平成9)年 知的障害者通所授産施設「みんなの家」を開所
(現:障がい者の就労促進事業所「みんなの家」)
精神障害者グループホームの運営に着手
- 1998(平成10)年 聖マリアデイサービスセンター開所(現:聖マリア園生活介護)
- 1999(平成11)年 精神障害者地域生活支援センター「友の家」を開所
- 2000(平成12)年 「聖母通園センター」で重症心身障害児者通園事業を開始
(現:生活介護等事業所)
- 2000(平成12)年 居宅介護支援、訪問介護など老人福祉事業に着手
(現:ロザリオ高齢者支援センター、ロザリオ訪問介護事業所)
- 2001(平成13)年 佐原市(現:香取市)に知的障害者更生施設「佐原聖家族園」を開設
(現:障害者支援施設「佐原聖家族園」)
- 2002(平成14)年 地域生活支援センター「さわやかネット」を開所
(現:中核地域生活支援センター「海匠ネットワーク」)

- 知的障害者更生施設「聖家族作業所」(通所)を開所
(現:生活介護事業所「聖家族作業所」)
- 2003(平成15)年 佐原聖家族園通所部「つどいの家」を開所
(現:多機能型事業所「佐原聖家族園つどいの家」)
- 2004(平成16)年 香取ネットワークを開所(2009年4月他法人に移管)
- 2005(平成17)年 和田ハツ江理事長就任(2月23日)
- 2006(平成18)年 香取障害者支援センターを開所
障害児デイサービス「ふたば保育園」を開所(現:児童発達支援等事業所)
平成9年から運営のグループホームを統括するグループホーム支援センター
(現:ナザレの家あさひ)を開所(現:16か所)
ケアホーム香取・グループホーム香取(現:ナザレの家かとり)を開所(現:4か所)
- 2007(平成19)年 旭障害者支援センターを開所
東総就業センターを匝瑳市に開所(現:みんなの家併設)
- 2009(平成21)年 細渕宗重理事長就任(11月27日)
- 2011(平成23)年 海上寮に認知症訪問診療室を設置
香取就業センターを多古町に開所
デイサービスセンター・ローザを開所
ロザリオ発達支援センターを開所
桑島克子理事長就任(6月8日)
- 2012(平成24)年 法人創立60周年(5月29日)、法人ロゴマーク制定(10月22日)
- 2013(平成25)年 旭市こども発達センター開所(旭市委託事業)
友の家に旭障害者支援センターを吸収、合併
高萩福祉センター開所(聖ヨセフつどいの家・香取障害者支援センター・
香取就業センター、7月1日)
- 2015(平成27)年 ロザリオ発達支援センター開所
ロザリオ訪問看護ステーション・ソフィア開所(10月1日)
障害者相談支援センター・みらい開所(10月1日)
コミュニケーションセンター Mado - ka (マドカ) プレオープン

2-4 敷地面積 105,665.72㎡(前年度104,158.19㎡)
約31,541.1坪

2-5 建物面積 29,938.10㎡(前年度29,812.74㎡)
約9,056.2坪

2-6 施設・事業所数 24カ所（前年度23カ所）

- (1) 入所系事業所 5カ所（前年度5カ所）
- (2) 居住支援系事業所 2カ所（ホーム数23カ所、前年度23カ所）
- (3) 通所・日中活動系事業所 8カ所（前年度8カ所）
- (4) 訪問・相談等地域生活支援系事業所 9カ所（前年度8カ所）

2-7 一日当たり利用者数 909.9人（前年度883.2人、前々年度847.5人）

- (1) 入所系事業所 398.8人（前年度405.6人、前々年度423.9人）
- (2) 居住支援系事業所 96.0人（前年度94.0人、前々年度84.0人）
- (3) 通所・日中活動系事業所
216.5人（前年度204.6人、前々年度194.8人）
- (4) 訪問・相談等地域生活支援系事業所
198.6人（前年度179.0人、前々年度144.8人）

2-8 職員数 613人（前年度608人、前々年度591人）

- (1) 常勤 354人（前年度349人、前々年度326人）
- (2) 非常勤 259人（前年度259人、前々年度265人）

3 27年度の実施事業（平成28年3月31日現在の定款第1条に基づく事業）

3-1 事業内容

(1) 第1種社会福祉事業

- ア 医療型障害児入所施設（聖母療育園）
- イ 障害者支援施設（聖マリア園、聖家族園、佐原聖家族園）の設置経営

(2) 第2種社会福祉事業

- ア 医療保護施設 海上療養所の設置経営
- イ 障害児通所支援事業
 - a 児童発達支援（聖母通園センター、ロザリオ発達支援センター（ふたば保育園）、聖ヨセフつどいの家）
 - b 放課後等デイサービス（聖母通園センター、ロザリオ発達支援センター（ふたばクラブ）、聖ヨセフつどいの家）
 - c 保育所等訪問支援（ロザリオ発達支援センター）
- ウ 障害児相談支援事業（友の家、ロザリオ発達支援センター、香取障害者支援センター、障害者相談支援センター・みらい）
- エ 老人居宅介護等事業（ロザリオ訪問介護事業所）
- オ 老人デイサービス事業（デイサービスセンター・ローザ）
- カ 老人短期入所事業（聖マリア園）
- キ 障害福祉サービス事業
 - a 居宅介護（ロザリオ訪問介護事業所）
 - b 重度訪問介護（ロザリオ訪問介護事業所）
 - c 同行援護（ロザリオ訪問介護事業所）
 - d 行動援護（ロザリオ訪問介護事業所）
 - e 療養介護（聖母療育園）
 - f 生活介護（聖母通園センター、聖マリア園、聖家族園、聖家族作業所、佐原聖家族園、聖ヨセフつどいの家）
 - g 短期入所（聖母療育園、聖マリア園、聖家族園、佐原聖家族園）
 - h 就労移行支援（みんなの家）
 - i 就労継続支援B型（ワークセンター、みんなの家）
 - j 共同生活援助（ナザレの家あさひ、ナザレの家かとり）
 - k 相談支援（友の家、香取障害者支援センター、障害者相談支援センター・みらい）
- ク 地域生活支援事業
 - a 相談支援事業（友の家、香取障害者支援センター、障害者相談支援センター・みらい）
 - b 移動支援事業（ロザリオ訪問介護事業所）
 - c 地域活動支援センターI型（友の家）
 - d 日中一時支援事業（聖母療育園、聖母通園センター、聖マリア園、聖家族園、聖家族作業所、佐原聖家族園、聖ヨセフつどいの家）

- e 障害者就業・生活支援センター事業（生活支援等事業）
（東総就業センター、香取就業センター）
- f 精神障害者地域移行支援事業（友の家、香取障害者支援センター）
- g 基幹相談支援センター（海匝ネットワーク、香取障害者支援センター）
- ケ 中核地域生活支援センターの受託（海匝ネットワーク）
- コ 千葉県障害児等療育支援事業の受託（聖母療育園、ロザリオ発達支援センター、
佐原聖家族園）
- サ 障害者雇用アドバイザー（企業支援員）事業の受託（東総就業センター、香取就業センター）
- シ 障害者虐待防止センターの受託（海匝ネットワーク、香取障害者支援センター）

（3）公益事業

- ア 訪問看護事業（ロザリオ訪問看護ステーション・ソフィア）
- イ 居宅介護支援事業（ロザリオ高齢者支援センター）
- ウ 障害者就業・生活支援センター事業（雇用安定等事業）
（東総就業センター、香取就業センター）
- エ 一時保護事業

3-2 組織

（Ⅲ 組織図参照）

4 27年度重点目標実施報告（下線部は全施設・事業所共通項目）

ロザリオの聖母会では、福祉・医療情勢や法人内の実情を踏まえて27年度に法人及び施設・事業所が取り組むべき課題を次のとおり重点目標として定め、中でも下線を付した項目は全施設・事業所の必須項目に、また、カッコ書きで示したものは福祉系施設・事業所必須項目にしてそれぞれの目標に落とし込むこととした。

また、設定した目標については、8月に見直しや進捗状況の確認を行うことを通じて現場や現実に立脚した着実な遂行を図るよう努力した。

4-1 運営

ー福祉・医療の情勢や動向を注視しつつ施設・事業所の安定的運営に努めたー

(1) 情勢を踏まえた施設・事業所の課題と展望

法制度の動向や福祉・医療を取り巻く環境の変化等に対応するため、施設・事業所個々の課題を発見して将来を展望した。

①入所系

海上療養所では、地域診療部から訪問看護ステーション・ソフィアが分離独立した。また、医療事故への対応と入院患者減による減収への対応に追われる年度となった。

聖母療育園、聖マリア園、聖家族園、佐原聖家族園は、27年度の報酬マイナス改定への対応に尽力した。また、地域の拠点として短期入所、中には長期に渡る受け入れも行って地域生活支援に努めた。

②居住系

ふたば保育園とロザリオ発達支援センターが合体して、新生の「ロザリオ発達支援センター」として事業を開始した。

聖ヨセフつどいの家は収入増と地域のニーズに応えるため、10月から放課後等デイサービス事業において土曜開所を実施した。

みんなの家は経営安定化のため就労移行事業と就労継続事業B型との定員組み替えを実施した。

また、27年度報酬マイナス改定によって、加算の取得や開所時間の延長など収入の維持と利用者サービスを両立させた。

③通所系

ナザレの家あさひが新規ホーム開設のため賃貸物件の確保に注力したが、GH特有の防災関係の規制などが障壁となり、借入契約には至らなかった。ナザレの家かとりは世話人不足解消のため夜間支援体制の検討に終始した。

④訪問・相談系

ロザリオ高齢者支援センターでは職員を増員して新規の加算を取得した。また、同訪問介護事業所では報酬改定により大幅の減収の憂き目を見た。

友の家、香取障害者支援センターは地域や法人内利用者の方に対してサービス等利用計画作成とその後のモニタリングに努めた。また、香取障害者支援センターからは障害者相談支援センター・みらいが機能移転した。

海匠ネットワークは9月にちば醤油工場跡地への事務所移転を行ない、M a d o - k a へ協力しながらの事業運営となった。

東総就業センターは主任職場定着支援担当者を配置し、香取就業センターは就業支援担当者2名の加配する措置が取られた。これは、それぞれの活動実績が認められてのことであった。

(2) 計画的な人事異動及び中間管理職の育成・登用

施設・事業所横断的人事、及び施設組織図上必要な人事を適正かつ計画的に実施することを通じて軸になる職員の育成、登用を図った。

前年度に引き続いて内部理事による法人運営会議を週一回開催してその中で人事問題を協議することになり、28年度に向けた人事に関して28年1月下旬から集中的に検討を重ねた。

軸になる職員の育成については研修課によって、中間管理職を5グループに分け年4回の全体研修を行った。また、新年度に向けて施設・事業所長推薦と全体的な平衡を考慮して中間管理職の登用を実行した。

(3) 安定的な人材確保

医療専門職や新卒採用が困難な状況を打開するための対策に努めるとともに、施設・事業所運営上必須の業務に対する待遇を見直した。

28年度新卒採用は15名を目標に設定して取り組んだが、既卒も含めて10名しか確保できず、今までにない困難な状況であった。医療専門職は通常の求人に加えて人材紹介会社にも範囲を拡げているが海上寮や聖母療育園ほかの看護師不足は解消することができず年度末を迎えるに至った。

求人難への対応と職員待遇の改善のため28年度からのベースアップの検討・実施を決定した。これは人事考課制度を採用して以来、初の試みであった。

(4) 施設・設備の老朽化や環境改善対策の中・長期計画と資金確保

自主事業により改修工事が進展したが、なお、施設・事業所においては未達成の部分の修繕計画に取り組み、修繕引当金積立の根拠を明確にした。

社会福祉法人の内部留保問題が取りざたされる以前から本会では修繕積立金の根拠にするべく施設・事業所の改修工事10年計画を策定している。

その計画に基づいて、聖家族園はしいたけ棟西側駐車場舗装工事、佐原聖家族園では小舎トイレ改修工事や女性浴室防水工事に着手した。ナザレの家かとりでは老朽化の進む野中ハイツⅠ・Ⅱの屋根外壁改修工事を実施した。

(5) 社会福祉法人新会計基準移行後の円滑・正確な運用と専決事項の徹底

新会計基準移行を円滑かつ正確に運用するよう努めるとともに専決事項の遵守などを通じて内部牽制機能の強化・充実を図った。

26年度決算書作成が新会計移行後初めての決算処理であった。入念な移行準備、決算処理説明会の開催、また内部監査人による決算書類確認により、円滑に決算処理を終えた。11月の県指導監査時においても特に大きな問題点の指摘はなかった。

(6) 給与事務の本部一元化

給与関係事務を本部で一括処理することにより法人全体のガバナンスやコンプライアンス向上を図った。

検討委員会での協議など入念かつ慎重な準備により、特に大きな混乱もなく本部への一元化を完了した。

4-2 サービス

—社会福祉法人に求められる課題を踏まえつつ利用者等へのサービスの質向上に努めた—

(1) 地域医療・福祉への取り組み

地域移行を含めた利用者の地域生活支援について、病院及び入所系施設がそれぞれの機能、役割に応じた具体的な取り組みを実施した。

入所系の海上療養所は前述のとおり訪問看護ステーション・ソフィアを分離した。聖母療育園、聖マリア園は短期入所の受け入れ、聖家族園・佐原聖家族園も退所の促進、短期入所や日中一時支援サービスに取り組むことによって地域サービスの充実に努めた。

(2) 権利擁護、虐待防止、差別解消に向けた取り組み

権利侵害や虐待行為に対する縦横のチェック機能を強めて防止策の徹底を図るとともに平成28年4月1日施行の「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」への理解を深めるための取り組みを推進した。

施設・事業所個々では関係研修会への参加を推進し、法人レベルでは秋の中間管理職育成研修で虐待問題を取り上げた。また、12月6日の障害者週間行事においては発達障害の当事者冠地情氏による講演会を東総文化会館で実施した。発達障害への理解を深め

ることにより広い意味での虐待防止に貢献したと自負する。差別解消法に関しては行政から、その都度情報を入手した。

(3) 専門性や特徴のあるサービスの実施（福祉系施設・事業所必須項目）

障害者基本法や障害者総合支援法に謳われる「意思決定支援」のあり方について情報収集に努めるとともに、施設・事業所個々が専門性や特性を踏まえつつ検討を加えた。

法人レベルでは関連文書や行政からの情報を施設・事業所会議でその都度紹介した。

次いで、施設・事業所においては具体的な支援の現場やサービス等利用計画案策定にかかる利用者の意思決定を確認、尊重したり、本人の意思や希望に基づいた外出計画を継続したりするなどの具体的な取り組みが見られた。

(4) 自己評価、第三者評価結果に基づく業務改善及び福祉サービス共通基準2013年改訂版の理解

第三者評価の再受審を進めるとともに、26年秋に実施した自己評価により浮かび上がった施設・事業所の課題を評価、分析して業務改善につなげるよう努めた。

27年7月、11月、28年3月の新採用職員研修において2013年版の説明を行った。また、11月には全職員が自己評価を行った。

第三者評価については、本年度は受審した施設・事業所はなかった。次年度の受審を呼び掛けていきたい。

(5) サービス提供上必要な事項の全体的点検と基本的事項の遵守

法制度により施設・事業所に対しサービス提供のために必要と定められた事項すべてに渡って法令遵守を徹底するよう努めた。

27年度印旛健康福祉センターによる指導監査が11月26日に実施され、法人及び佐原聖家族園、聖家族園、聖マリア園、聖母療育園の入所施設が対象となった。結果としては概ね適正との評価を受けたが、身体拘束の解除に向けた取り組みに関して、文書による指摘を受けたので改善に向けて取り組んだ。

(6) 研修体制及び内容の充実

研修課主導の法人内研修の充実に加えて、施設職員への公平な研修機会の提供に努めた。

中間管理職研修ではより密度の濃い研修にするために5グループに分けて実施したり、接遇の向上を中心に事務職員研修を年3回実施するなど新たな試みが行われた。

(7) 苦情解決の仕組みの周知徹底と適切な解決

苦情解決の仕組みを職員個々に浸透させて、苦情の迅速、適切な解決を図るとともに、サービス向上のチャンスととらえて前向きな姿勢で取り組むよう徹底した。

27年7月、11月、28年3月の新採用職員研修において苦情解決制度の内容を説明した。実際の苦情に関しては今年度16件が寄せられており、関係施設内訳は入所系12件、通所系1件、居住系1件、相談系2件であった。1件を除いては謝罪、説明等を経て了解を得ることができたが、了解を得られなかった案件は同年度に4件同じ利用者からのクレームであり、今後の改善と本人の納得が課題である。

4-3 安全

－法人の総合的な安全衛生対策の向上を図った－

(1) 法人全体の防災・防犯対策の向上と地震・津波への備え

総合安全対策委員会の主導により、月次対策項目を挙げて法人全体で取り組み、また、被災時、緊急時の連絡手段としてメール送信訓練を行って非常時に備えた。年度末には全施設・事業所がBCPマニュアルの見直しを行った。

(2) 利用者等安全対策の向上

本項目も総合安全対策委員会の主導により月次対策の中で向上を図り、8月は「虐待防止」をテーマに掲げた。

(3) 安全運転対策の向上

27年6月7日の安全運転講習会は112人（前年132人）の職員が参加する中で行われた。また、春、夏の交通安全週間では中央通りにのぼりを立てて往来する職員の安全運転意識向上を図った。本年度公用車事故件数は28件を数え前年の23件から大きく増加した。

(4) IT・情報管理対策の向上

本部職員からのインフォメーションを活用したアップデート情報などにより端末サイドの対策強化を図った。

4-4 公益的活動

－地域から必要とされる社会貢献活動を推進した－

(1) 医療・福祉専門職の施設派遣や他法人等への人的支援・協力

地域の福祉施設等の求めに応じて医療・福祉専門職を派遣し地域全体のサービスの質向上を図るとともに、社会福祉法人、NPO法人や各種協議会等に職員を派遣して人的支援・協力を行った。

(2) ちば醤油工場跡地を活用した事業展開による地域活性化

当該跡地を活用した制度外の事業であるコミュニケーションセンターMadokaを立ち上げた。海匠ネットワーク事務所機能の当該跡地への移転に合わせて、10月1日にはプ

レオープンセレモニーを行い、休憩場所・サロン機能を主体に開始した。

- (3) ロザリオ体育館、中沢ホール、海上寮グラウンド、高萩福祉センター体育館等諸施設の開放
近隣の社会福祉法人、NPO法人、市民団体、スポーツ団体等が実施する非営利事業に関連施設を無償提供した。

具体例をいくつか挙げると、「東総地域の療育を考える会」の定期総会にロザリオ体育館、「東総権利擁護ネットワーク」の総会に中沢ホール、近隣の少年野球チームの練習用に海上寮グラウンドを貸出した。

- (4) 障害者週間行事による地域啓発活動

障害者週間に福祉・医療に係る本会主催の講演会を企画し、法人職員に加えて地域の福祉関係者等に研修機会を提供することにより地域の福祉サービス向上に寄与した。

- (5) ロザリオ福祉作文コンクールによる海匝・香取圏域小中学生の福祉教育

海匝・香取圏域の小中学生を対象としたロザリオ福祉作文コンクールを実施して、次代を担う青少年に「障害とは、福祉とは何か」を考える機会を提供した。

今回で24回目を数えるコンクールであり、初回から松井理事が審査委員として参与している。

II 決算報告書

1. 資金収支計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A) - (B)
事業活動 による収支	事業活動収入計①	3,453,275,400	3,450,727,352	2,548,048
	事業活動支出計②	3,129,456,359	3,109,995,561	19,460,798
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	323,819,041	340,731,791	△ 16,912,750
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	11,643,000	11,637,900	5,100
	施設整備等支出計⑤	155,620,000	155,088,525	531,475
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	△ 143,977,000	△ 143,450,625	△ 526,375
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	28,981,000	30,109,106	△ 1,128,106
	その他の活動支出計⑧	190,821,809	190,241,085	580,724
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	△ 161,840,809	△ 160,131,979	△ 1,708,830
予備費支出⑩		0	0	0
当当期資金収支差額合計⑪ = ③ + ⑥ + ⑨ - ⑩		18,001,232	37,149,187	△ 19,147,955
前期末支払資金残高⑫		1,422,727,235	1,422,727,235	0
当期末支払資金残高⑬ = ⑪ + ⑫		1,440,728,467	1,459,876,422	△ 19,147,955

2. 事業活動計算書

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A) - (B)
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	3,408,231,809	3,366,628,557	41,603,252
	サービス活動費用計②	3,227,035,720	3,189,652,587	37,383,133
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	181,196,089	176,975,970	4,220,119
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	42,504,295	48,813,405	△ 6,309,110
	サービス活動外費用計⑤	37,817,733	31,055,718	6,762,015
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	4,686,562	17,757,687	△ 13,071,125
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		185,882,651	194,733,657	△ 8,851,006
特別増減の部	特別収益計⑧	26,604,448	60,623,746	△ 34,019,298
	特別費用計⑨	5,951,679	195,993,642	△ 190,041,963
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	20,652,769	△ 135,369,896	156,022,665
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		206,535,420	59,363,761	147,171,659
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	2,371,542,233	2,410,457,726	△ 38,915,493
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	2,578,077,653	2,469,821,487	108,256,166
	基本金取崩額⑭	0	120,000,000	△ 120,000,000
	その他の積立金取崩額⑮	1,651,500	17,740,750	△ 16,089,250
	その他の積立金積立額⑯	△ 165,238,607	△ 236,020,004	70,781,397
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯		2,414,490,546	2,371,542,233	42,948,313

3. 貸借対照表

平成28年3月31日 現在

(単位: 円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,637,648,803	1,660,937,546	△ 23,288,743	流動負債	197,750,338	258,795,983	△ 61,045,645
固定資産	5,695,376,912	5,616,311,645	79,065,267	固定負債	501,560,868	516,298,748	△ 14,737,880
				負債の部合計	699,311,206	775,094,731	△ 75,783,525
				純資産の部			
				基本金	1,510,831,864	1,510,831,864	0
				国庫補助金等特別積立金	1,305,043,320	1,380,018,691	△ 74,975,371
				その他の積立金	1,403,348,779	1,239,761,672	163,587,107
				次期繰越活動増減差額	2,414,490,546	2,371,542,233	42,948,313
				(うち当期活動増減差額)	206,535,420	59,363,761	147,171,659
				純資産の部合計	6,633,714,509	6,502,154,460	131,560,049
資産の部合計	7,333,025,715	7,277,249,191	55,776,524	負債及び純資産の部合計	7,333,025,715	7,277,249,191	55,776,524

4. 資金収支内訳表

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引削除	法人合計
事業活動 による収支	事業活動収入計①	3,372,547,700	81,481,482	3,454,029,182	△ 3,301,830	3,450,727,352
	事業活動支出計②	3,032,648,805	80,648,586	3,113,297,391	△ 3,301,830	3,109,995,561
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	339,898,895	832,896	340,731,791	0	340,731,791
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	11,637,900	0	11,637,900	0	11,637,900
	施設整備等支出計⑤	151,294,085	3,794,440	155,088,525	0	155,088,525
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	△ 139,656,185	△ 3,794,440	△ 143,450,625	0	△ 143,450,625
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	32,515,400	14,319,000	46,834,400	△ 16,725,294	30,109,106
	その他の活動支出計⑧	202,571,210	4,395,169	206,966,379	△ 16,725,294	190,241,085
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	△ 170,055,810	9,923,831	△ 160,131,979	0	△ 160,131,979
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		30,186,900	6,962,287	37,149,187	0	37,149,187
前期末支払資金残高⑪		1,415,407,106	7,320,129	1,422,727,235	0	1,422,727,235
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		1,445,594,006	14,282,416	1,459,876,422	0	1,459,876,422

5. 事業活動内訳表

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引削除	法人合計
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	3,330,144,096	81,387,743	3,411,531,839	△ 3,300,030	3,408,231,809
	サービス活動費用計②	3,147,696,950	82,581,800	3,230,278,750	△ 3,243,030	3,227,035,720
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	182,447,146	△ 1,194,057	181,253,089	△ 57,000	181,196,089
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	42,412,356	93,739	42,506,095	△ 1,800	42,504,295
	サービス活動外費用計⑤	37,793,829	82,704	37,876,533	△ 58,800	37,817,733
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	4,618,527	11,035	4,629,562	57,000	4,686,562
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		187,065,673	△ 1,183,022	185,882,651	0	185,882,651
特別増減の部	特別収益計⑧	29,010,742	14,363,138	43,373,880	△ 16,769,432	26,604,448
	特別費用計⑨	20,314,817	2,406,294	22,721,111	△ 16,769,432	5,951,679
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	8,695,925	11,956,844	20,652,769	0	20,652,769
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		195,761,598	10,773,822	206,535,420	0	206,535,420
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	2,365,721,164	5,821,069	2,371,542,233	0	2,371,542,233
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	2,561,482,762	16,594,891	2,578,077,653	0	2,578,077,653
	基本金取崩額⑭	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	1,651,500	0	1,651,500	0	1,651,500
	その他の積立金積立額⑯	△ 164,238,607	△ 1,000,000	△ 165,238,607	0	△ 165,238,607
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯		2,398,895,655	15,594,891	2,414,490,546	0	2,414,490,546

6. 貸借対照表内訳表

平成28年3月31日 現在

(単位: 円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引削除	法人合計
流動資産		1,582,910,210	56,672,693	1,639,582,903	△ 1,934,100	1,637,648,803
固定資産		5,659,201,157	36,175,755	5,695,376,912	0	5,695,376,912
資産の部合計		7,242,111,367	92,848,448	7,334,959,815	△ 1,934,100	7,333,025,715
流動負債		157,319,161	42,365,277	199,684,438	△ 1,934,100	197,750,338
固定負債		493,409,463	8,151,405	501,560,868	0	501,560,868
負債の部合計		650,728,624	50,516,682	701,245,306	△ 1,934,100	699,311,206
基本金		1,490,894,989	19,936,875	1,510,831,864	0	1,510,831,864
国庫補助金等特別積立金		1,305,043,320	0	1,305,043,320	0	1,305,043,320
その他の積立金		1,396,548,779	6,800,000	1,403,348,779	0	1,403,348,779
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)		2,398,895,655 195,761,598	15,594,891 10,773,822	2,414,490,546 206,535,420	0	2,414,490,546 206,535,420
純資産の部合計		6,591,382,743	42,331,766	6,633,714,509	0	6,633,714,509
負債及び純資産の部合計		7,242,111,367	92,848,448	7,334,959,815	△ 1,934,100	7,333,025,715

7. 社会福祉事業区分一資金収支内訳表

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位:円)

勘定科目		(1)法人本部	(2)海上療養所	(3)ワークセンター	(4)聖母療育園	(5)聖母通園センター	(6)ロザリオ発達支援センター
事業活動 による収支	事業活動収入計①	72,887,553	862,332,974	56,261,872	556,102,342	46,645,110	59,099,148
	事業活動支出計②	122,099,061	856,023,706	46,490,058	486,041,263	46,305,104	46,432,305
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	△ 49,211,508	6,309,268	9,771,814	70,061,079	340,006	12,666,843
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	2,340,000	0	0	0	4,442,900	0
	施設整備等支出計⑤	24,419,697	8,156,090	827,820	6,501,324	12,713,456	0
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	△ 22,079,697	△ 8,156,090	△ 827,820	△ 6,501,324	△ 8,270,556	0
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	146,581,444	40,669,228	32,492	3,887,524	5,111,715	14,581,928
	その他の活動支出計⑧	74,453,294	17,746,545	7,278,355	53,335,389	804,597	18,170,745
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	72,128,150	22,922,683	△ 7,245,863	△ 49,447,865	4,307,118	△ 3,588,817
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		836,945	21,075,861	1,698,131	14,111,890	△ 3,623,432	9,078,026
前期末支払資金残高⑪		423,125,642	149,416,616	16,945,285	156,553,074	14,883,002	21,426,350
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		423,962,587	170,492,477	18,643,416	170,664,964	11,259,570	30,504,376

(単位:円)

勘定科目		(7)旭市こども発達センター	(8)聖マリア園	(9)聖家族園	(10)みんなの家	(11)聖家族作業所	(12)ナザレの家あさひ
事業活動 による収支	事業活動収入計①	15,754,318	336,858,721	284,440,237	144,547,808	97,751,611	228,708,979
	事業活動支出計②	15,688,555	281,749,195	217,359,702	120,240,730	73,207,708	189,212,211
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	65,763	55,109,526	67,080,535	24,307,078	24,543,903	39,496,768
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	0	0	0	0	0
	施設整備等支出計⑤	0	6,345,168	17,032,342	4,566,580	3,020,130	9,520,841
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	0	△ 6,345,168	△ 17,032,342	△ 4,566,580	△ 3,020,130	△ 9,520,841
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	270,000	946,042	104,969	0	0	152,146
	その他の活動支出計⑧	152,000	49,574,778	49,921,985	18,909,450	21,285,970	29,529,500
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	118,000	△ 48,628,736	△ 49,817,016	△ 18,909,450	△ 21,285,970	△ 29,377,354
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		183,763	135,622	231,177	831,048	237,803	598,573
前期末支払資金残高⑪		241,041	114,776,067	91,659,906	60,047,510	44,860,159	83,242,780
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		424,804	114,911,689	91,891,083	60,878,558	45,097,962	83,841,353

(単位:円)

勘定科目		(13)ロザリオ訪問介護事業所	(14)デイサービスセンター・ローザ	(15)佐原聖家族園	(16)聖ヨセフつどいの家	(17)ナザレの家かとり	(18)友の家
事業活動 による収支	事業活動収入計①	38,464,319	36,593,984	325,767,971	78,350,957	52,985,315	33,026,952
	事業活動支出計②	36,784,306	36,111,073	254,345,550	74,405,103	44,632,523	35,525,456
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	1,680,013	482,911	71,422,421	3,945,854	8,352,792	△ 2,498,504
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	0	2,555,000	2,300,000	0	0
	施設整備等支出計⑤	0	0	49,837,039	5,184,580	524,178	2,644,840
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	0	0	△ 47,282,039	△ 2,884,580	△ 524,178	△ 2,644,840
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	0	30,929	937,987	4,000,000	0	1,325,704
	その他の活動支出計⑧	1,445,551	218,750	24,668,025	4,580,625	7,776,945	372,750
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	△ 1,445,551	△ 187,821	△ 23,730,038	△ 580,625	△ 7,776,945	952,954
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		234,462	295,090	410,344	480,649	51,669	△ 4,190,390
前期末支払資金残高⑪		32,619,409	15,703,652	108,656,365	15,011,149	17,409,614	18,714,964
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		32,853,871	15,998,742	109,066,709	15,491,798	17,461,283	14,524,574

(単位：円)

勘定科目		(19)海匠ネットワーク	(20)東総就業センター(福祉)	(21)香取障害者支援センター	(22)香取就業センター(福祉)	(23)障害者相談支援センター・みらい	(24)旧ロザリオ発達支援センター
事業活動 による収支	事業活動収入計①	39,366,600	10,176,659	17,811,940	9,025,730	2,927,518	0
	事業活動支出計②	42,180,562	10,295,387	18,203,536	9,835,194	2,821,435	0
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	△ 2,813,962	△ 118,728	△ 391,596	△ 809,464	106,083	0
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	0	0	0	0	0
	施設整備等支出計⑤	0	0	0	0	0	0
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	0	0	0	0	0	0
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	3,362,000	1,062,147	165,000	1,317,721	2,061,000	0
	その他の活動支出計⑧	481,250	64,250	204,500	1,389,000	32,250	14,259,282
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	2,880,750	997,897	△ 39,500	△ 71,279	2,028,750	△ 14,259,282
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		66,788	879,169	△ 431,096	△ 880,743	2,134,833	△ 14,259,282
前期末支払資金残高⑪		6,171,777	3,639,856	2,631,801	3,411,805	0	14,259,282
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		6,238,565	4,519,025	2,200,705	2,531,062	2,134,833	0

(単位：円)

勘定科目		合計	内部取引削除	事業区分合計
事業活動 による収支	事業活動収入計①	3,405,888,618	△ 33,340,918	3,372,547,700
	事業活動支出計②	3,065,989,723	△ 33,340,918	3,032,648,805
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	339,898,895	0	339,898,895
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	11,637,900	0	11,637,900
	施設整備等支出計⑤	151,294,085	0	151,294,085
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	△ 139,656,185	0	△ 139,656,185
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	226,599,976	△ 194,084,576	32,515,400
	その他の活動支出計⑧	396,655,786	△ 194,084,576	202,571,210
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	△ 170,055,810	0	△ 170,055,810
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		30,186,900	0	30,186,900
前期末支払資金残高⑪		1,415,407,106	0	1,415,407,106
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		1,445,594,006	0	1,445,594,006

8. 社会福祉事業区分－事業活動内訳表

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位：円)

勘定科目		(1)法人本部	(2)海上療養所	(3)ワークセンター	(4)聖母療育園	(5)聖母通園センター	(6)ロザリオ発達支援センター
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	52,065,231	849,794,810	55,764,628	544,864,974	46,549,170	58,505,298
	サービス活動費用計②	119,371,300	888,484,112	48,598,942	503,792,359	49,295,500	50,850,016
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	△ 67,306,069	△ 38,689,302	7,165,686	41,072,615	△ 2,746,330	7,655,282
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	20,831,074	12,538,164	497,244	11,237,368	95,940	593,850
	サービス活動外費用計⑤	14,001,354	5,904,618	0	4,293,911	78,760	15,700
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	6,829,720	6,633,546	497,244	6,943,457	17,180	578,150
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		△ 60,476,349	△ 32,055,756	7,662,930	48,016,072	△ 2,729,150	8,233,432
特別増減の部	特別収益計⑧	140,562,294	32,501,390	0	709,000	8,442,900	14,315,720
	特別費用計⑨	44,315,295	11,240,005	2,821,635	24,180,010	505,001	5,986,000
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	96,246,999	21,261,385	△ 2,821,635	△ 23,471,010	7,937,899	8,329,720
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		35,770,650	△ 10,794,371	4,841,295	24,545,062	5,208,749	16,563,152
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	827,646,836	371,266,139	50,060,433	245,382,221	△ 6,284,777	34,558,306
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	863,417,486	360,471,768	54,901,728	269,927,283	△ 1,076,028	51,121,458
	基本金取崩額⑭	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	41,500	0	0	0	1,110,000	0
	その他の積立金積立額⑯	△ 21,010,252	0	△ 4,498,355	△ 25,000,000	0	△ 10,300,000
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯		842,448,734	360,471,768	50,403,373	244,927,283	33,972	40,821,458

(単位：円)

勘定科目		(7)旭市こども発達センター	(8)聖マリア園	(9)聖家族園	(10)みんなの家	(11)聖家族作業所	(12)ナザレの家あさひ
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	15,735,000	334,276,679	281,281,022	143,694,671	97,598,548	228,231,568
	サービス活動費用計②	15,927,797	294,668,963	227,406,335	125,371,126	79,684,360	196,212,019
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	△ 192,797	39,607,716	53,874,687	18,323,545	17,914,188	32,019,549
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	19,318	2,582,042	3,159,215	853,137	153,063	477,411
	サービス活動外費用計⑤	0	2,985,486	3,021,997	0	0	775,989
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	19,318	△ 403,444	137,218	853,137	153,063	△ 298,578
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		△ 173,479	39,204,272	54,011,905	19,176,682	18,067,251	31,720,971
特別増減の部	特別収益計⑧	270,000	2,243,160	0	0	0	117,500
	特別費用計⑨	0	23,173,039	21,678,694	8,501,291	7,790,500	9,644,000
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	270,000	△ 20,929,879	△ 21,678,694	△ 8,501,291	△ 7,790,500	△ 9,526,500
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		96,521	18,274,393	32,333,211	10,675,391	10,276,751	22,194,471
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	444,608	148,506,019	113,995,983	65,249,056	80,360,959	152,141,836
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	541,129	166,780,412	146,329,194	75,924,447	90,637,710	174,336,307
	基本金取崩額⑭	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額⑯	0	△ 23,920,000	△ 26,500,000	△ 9,760,000	△ 13,000,000	△ 19,500,000
	次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯	541,129	142,860,412	119,829,194	66,164,447	77,637,710	154,836,307

(単位：円)

勘定科目		(13)ロザリオ訪問介護事業所	(14)デイサービスセンター・ローザ	(15)佐原聖家族園	(16)聖ヨセフつどいの家	(17)ナザレの家かとり	(18)友の家
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	38,455,319	36,494,500	321,694,266	75,345,640	52,855,102	32,943,060
	サービス活動費用計②	37,057,814	39,384,230	263,772,576	76,129,235	45,218,023	35,923,643
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	1,397,505	△ 2,889,730	57,921,690	△ 783,595	7,637,079	△ 2,980,583
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	9,000	99,484	4,073,705	3,005,317	130,213	83,892
	サービス活動外費用計⑤	9,504	0	4,601,517	2,002,442	32,903	0
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	△ 504	99,484	△ 527,812	1,002,875	97,310	83,892
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		1,397,001	△ 2,790,246	57,393,878	219,280	7,734,389	△ 2,896,691
特別増減の部	特別収益計⑧	0	0	2,554,999	2,299,999	0	276,000
	特別費用計⑨	520,000	0	20,037,003	3,055,001	2,591,000	0
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	△ 520,000	0	△ 17,482,004	△ 755,002	△ 2,591,000	276,000
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		877,001	△ 2,790,246	39,911,874	△ 535,722	5,143,389	△ 2,620,691
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	32,619,410	54,219,339	70,962,998	60,595,568	20,369,941	16,093,919
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	33,496,411	51,429,093	110,874,872	60,059,846	25,513,330	13,473,228
	基本金取崩額⑭	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	0	0	0	0	0	500,000
	その他の積立金積立額⑯	△ 600,000	0	△ 5,000,000	0	△ 5,150,000	0
	次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯	32,896,411	51,429,093	105,874,872	60,059,846	20,363,330	13,973,228

(単位：円)

勘定科目		(19)海匠ネットワーク	(20)東総就業センター(福祉)	(21)香取障害者支援センター	(22)香取就業センター(福祉)	(23)障害者相談支援センター・みらい	(24)旧ロザリオ発達支援センター
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	38,426,200	10,158,744	17,802,240	9,003,344	2,927,500	0
	サービス活動費用計②	42,625,942	9,980,602	18,397,636	9,290,458	2,843,285	0
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	△ 4,199,742	178,142	△ 595,396	△ 287,114	84,215	0
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	940,400	17,915	9,700	22,386	18	0
	サービス活動外費用計⑤	0	379,035	0	442,208	0	0
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	940,400	△ 361,120	9,700	△ 419,822	18	0
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		△ 3,259,342	△ 182,978	△ 585,696	△ 706,936	84,233	0
特別増減の部	特別収益計⑧	362,000	1,062,147	165,000	1,151,147	2,061,000	0
	特別費用計⑨	44,137	0	0	0	0	14,315,720
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	317,863	1,062,147	165,000	1,151,147	2,061,000	△ 14,315,720
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		△ 2,941,479	879,169	△ 420,696	444,211	2,145,233	△ 14,315,720
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	6,183,298	3,639,856	2,631,802	761,694	0	14,315,720
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	3,241,819	4,519,025	2,211,106	1,205,905	2,145,233	0
	基本金取崩額⑭	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金積立額⑯	0	0	0	0	0	0
	次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯	3,241,819	4,519,025	2,211,106	1,205,905	2,145,233	0

(単位：円)

勘定科目		合計	内部取引削除	事業区分合計
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	3,344,467,514	△ 14,323,418	3,330,144,096
	サービス活動費用計②	3,180,286,273	△ 32,589,323	3,147,696,950
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	164,181,241	18,265,905	182,447,146
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	61,429,856	△ 19,017,500	42,412,356
	サービス活動外費用計⑤	38,545,424	△ 751,595	37,793,829
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	22,884,432	△ 18,265,905	4,618,527
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		187,065,673	0	187,065,673
特別増減の部	特別収益計⑧	209,094,256	△ 180,083,514	29,010,742
	特別費用計⑨	200,398,331	△ 180,083,514	20,314,817
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	8,695,925	0	8,695,925
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		195,761,598	0	195,761,598
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	2,365,721,164	0	2,365,721,164
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	2,561,482,762	0	2,561,482,762
	基本金取崩額⑭	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	1,651,500	0	1,651,500
	その他の積立金積立額⑯	△ 164,238,607	0	△ 164,238,607
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯		2,398,895,655	0	2,398,895,655

9. 社会福祉事業区分一貸借対照表内訳表

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日

(単位：円)

勘定科目	(1)法人本部	(2)海上療養所	(3)ワークセンター	(4)聖母療育園	(5)聖母通園センター	(6)ロザリオ発達支援センター
流動資産	446,252,318	194,967,307	23,077,984	190,817,536	22,816,090	36,351,889
固定資産	1,510,872,672	738,327,449	64,070,300	728,223,980	76,296,866	94,269,484
資産の部合計	1,957,124,990	933,294,756	87,148,284	919,041,516	99,112,956	130,621,373
流動負債	23,459,786	31,242,145	3,965,526	17,569,121	12,498,926	8,242,313
固定負債	164,128,542	181,891,656	3,627,165	34,390,795	7,908,550	34,413,440
負債の部合計	187,588,328	213,133,801	7,592,691	51,959,916	20,407,476	42,655,753
基本金	515,092,069	298,022,008	0	157,352,887	47,866,244	5,908,368
国庫補助金等特別積立金	35,115,435	61,667,179	18,643,865	189,401,430	28,115,264	26,935,794
その他の積立金	376,880,424	0	10,508,355	275,400,000	2,690,000	14,300,000
次期繰越活動増減差額	842,448,734	360,471,768	50,403,373	244,927,283	33,972	40,821,458
(うち当期活動増減差額)	35,770,650	△ 10,794,371	4,841,295	24,545,062	5,208,749	16,563,152
純資産の部合計	1,769,536,662	720,160,955	79,555,593	867,081,600	78,705,480	87,965,620
負債及び純資産の部合計	1,957,124,990	933,294,756	87,148,284	919,041,516	99,112,956	130,621,373

(単位：円)

勘定科目	(7)旭市こども発達センター	(8)聖マリア園	(9)聖家族園	(10)みんなの家	(11)聖家族作業所	(12)ナザレの家あさひ
流動資産	701,021	138,396,986	114,437,435	74,547,420	49,957,983	96,194,156
固定資産	2,344,905	570,173,905	448,683,557	128,829,777	178,863,214	195,128,110
資産の部合計	3,045,926	708,570,891	563,120,992	203,377,197	228,821,197	291,322,266
流動負債	276,217	23,446,507	22,456,414	13,145,553	4,857,421	13,375,253
固定負債	2,228,580	26,734,435	13,783,320	5,456,625	4,639,410	6,894,880
負債の部合計	2,504,797	50,180,942	36,239,734	18,602,178	9,496,831	20,270,133
基本金	0	155,036,968	93,433,735	29,467,407	29,050,212	14,493,033
国庫補助金等特別積立金	0	207,462,569	186,418,329	29,653,165	28,336,444	33,322,793
その他の積立金	0	153,030,000	127,200,000	59,490,000	84,300,000	68,400,000
次期繰越活動増減差額	541,129	142,860,412	119,829,194	66,164,447	77,637,710	154,836,307
(うち当期活動増減差額)	96,521	18,274,393	32,333,211	10,675,391	10,276,751	22,194,471
純資産の部合計	541,129	658,389,949	526,881,258	184,775,019	219,324,366	271,052,133
負債及び純資産の部合計	3,045,926	708,570,891	563,120,992	203,377,197	228,821,197	291,322,266

(単位：円)

勘定科目	(13)ロザリオ 訪問介護事業所	(14)デイサービス センター・ローザ	(15)佐原聖家族園	(16)聖ヨセフ つどいの家	(17)ナザレの家 かとり	(18)友の家
流動資産	33,318,860	16,515,320	122,988,303	17,487,054	19,953,907	14,619,613
固定資産	14,239,351	38,602,351	631,682,826	233,542,828	26,719,864	36,362,442
資産の部合計	47,558,211	55,117,671	754,671,129	251,029,882	46,673,771	50,982,055
流動負債	425,050	516,578	18,918,994	4,144,056	2,490,024	89,839
固定負債	1,536,750	2,172,000	35,657,400	22,479,625	21,875	3,549,970
負債の部合計	1,961,800	2,688,578	54,576,394	26,623,681	2,511,899	3,639,809
基本金	0	0	130,106,491	0	0	15,065,567
国庫補助金等特別積立金	0	0	275,113,372	164,346,355	3,648,542	16,803,451
その他の積立金	12,700,000	1,000,000	189,000,000	0	20,150,000	1,500,000
次期繰越活動増減差額	32,896,411	51,429,093	105,874,872	60,059,846	20,363,330	13,973,228
(うち当期活動増減差額)	877,001	△ 2,790,246	39,911,874	△ 535,722	5,143,389	△ 2,620,691
純資産の部合計	45,596,411	52,429,093	700,094,735	224,406,201	44,161,872	47,342,246
負債及び純資産の部合計	47,558,211	55,117,671	754,671,129	251,029,882	46,673,771	50,982,055

(単位：円)

勘定科目	(19)海匠ネット ワーク	(20)東総就業 センター(福祉)	(21)香取障害者 支援センター	(22)香取就業 センター(福祉)	(23)障害者相談支援 センター・みらい	(24)旧ロザリオ 発達支援センター
流動資産	6,464,932	22,701,565	2,449,018	23,980,130	2,155,146	0
固定資産	4,347,574	246,375	1,923,701	150,676	798,950	0
資産の部合計	10,812,506	22,947,940	4,372,719	24,130,806	2,954,096	0
流動負債	3,226,367	18,182,540	243,113	22,774,068	15,113	0
固定負債	4,344,320	246,375	1,918,500	91,500	793,750	0
負債の部合計	7,570,687	18,428,915	2,161,613	22,865,568	808,863	0
基本金	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別積立金	0	0	0	59,333	0	0
その他の積立金	0	0	0	0	0	0
次期繰越活動増減差額	3,241,819	4,519,025	2,211,106	1,205,905	2,145,233	0
(うち当期活動増減差額)	△ 2,941,479	879,169	△ 420,696	444,211	2,145,233	△ 14,315,720
純資産の部合計	3,241,819	4,519,025	2,211,106	1,265,238	2,145,233	0
負債及び純資産の部合計	10,812,506	22,947,940	4,372,719	24,130,806	2,954,096	0

(単位：円)

勘定科目	合計	内部取引削除	事業区分合計
流動資産	1,671,151,973	△ 88,241,763	1,582,910,210
固定資産	5,724,701,157	△ 65,500,000	5,659,201,157
資産の部合計	7,395,853,130	△ 153,741,763	7,242,111,367
流動負債	245,560,924	△ 88,241,763	157,319,161
固定負債	558,909,463	△ 65,500,000	493,409,463
負債の部合計	804,470,387	△ 153,741,763	650,728,624
基本金	1,490,894,989	0	1,490,894,989
国庫補助金等特別積立金	1,305,043,320	0	1,305,043,320
その他の積立金	1,396,548,779	0	1,396,548,779
次期繰越活動増減差額	2,398,895,655	0	2,398,895,655
(うち当期活動増減差額)	195,761,598	0	195,761,598
純資産の部合計	6,591,382,743	0	6,591,382,743
負債及び純資産の部合計	7,395,853,130	△ 153,741,763	7,242,111,367

10. 公益区分—資金収支内訳表

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位：円)

勘定科目		(25)ロザリオ訪問看護 ステーション・ソフィア	(26)ロザリオ 高齢者支援センター	(27)東総就業 センター(公益)	(28)香取就業 センター(公益)
事業活動 による収支	事業活動収入計①	15,724,347	24,260,407	21,347,508	20,149,220
	事業活動支出計②	18,517,623	22,620,154	20,395,861	19,114,948
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	△ 2,793,276	1,640,253	951,647	1,034,272
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	0	0	0
	施設整備等支出計⑤	3,794,440	0	0	0
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	△ 3,794,440	0	0	0
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	13,645,000	184,000	245,000	245,000
	その他の活動支出計⑧	219,000	1,700,250	1,196,647	1,279,272
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	13,426,000	△ 1,516,250	△ 951,647	△ 1,034,272
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		6,838,284	124,003	0	0
前期末支払資金残高⑪		0	7,320,129	0	0
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		6,838,284	7,444,132	0	0

(単位：円)

勘定科目		合計	内部取引削除	事業区分合計
事業活動 による収支	事業活動収入計①	81,481,482	0	81,481,482
	事業活動支出計②	80,648,586	0	80,648,586
	事業活動資金収支差額③ = ① - ②	832,896	0	832,896
施設整備等 による収支	施設整備等収入計④	0	0	0
	施設整備等支出計⑤	3,794,440	0	3,794,440
	施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	△ 3,794,440	0	△ 3,794,440
その他の活動 による収支	その他の活動収入計⑦	14,319,000	0	14,319,000
	その他の活動支出計⑧	4,395,169	0	4,395,169
	その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	9,923,831	0	9,923,831
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨		6,962,287	0	6,962,287
前期末支払資金残高⑪		7,320,129	0	7,320,129
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪		14,282,416	0	14,282,416

11. 公益区分—事業活動内訳表

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

(単位：円)

勘定科目		(25)ロザリオ訪問看護 ステーション・ソフィア	(26)ロザリオ 高齢者支援センター	(27)東総就業 センター(公益)	(28)香取就業 センター(公益)
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	15,699,507	24,191,508	21,347,508	20,149,220
	サービス活動費用計②	19,005,583	23,575,783	20,641,361	19,359,073
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	△ 3,306,076	615,725	706,147	790,147
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	24,840	68,899	0	0
	サービス活動外費用計⑤	57,000	25,704	0	0
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	△ 32,160	43,195	0	0
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		△ 3,338,236	658,920	706,147	790,147
特別増減の部	特別収益計⑧	13,689,138	184,000	245,000	245,000
	特別費用計⑨	0	420,000	951,147	1,035,147
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	13,689,138	△ 236,000	△ 706,147	△ 790,147
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		10,350,902	422,920	0	0
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	0	5,821,069	0	0
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	10,350,902	6,243,989	0	0
	基本金取崩額⑭	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	0	0	0	0
	その他の積立金積立額⑯	0	△ 1,000,000	0	0
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯		10,350,902	5,243,989	0	0

(単位：円)

勘定科目		合計	内部取引削除	事業区分合計
サービス活動 増減の部	サービス活動収益計①	81,387,743	0	81,387,743
	サービス活動費用計②	82,581,800	0	82,581,800
	サービス活動増減差額③ = ① - ②	△ 1,194,057	0	△ 1,194,057
サービス活動外 増減の部	サービス活動外収益計④	93,739	0	93,739
	サービス活動外費用計⑤	82,704	0	82,704
	サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	11,035	0	11,035
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥		△ 1,183,022	0	△ 1,183,022
特別増減の部	特別収益計⑧	14,363,138	0	14,363,138
	特別費用計⑨	2,406,294	0	2,406,294
	特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	11,956,844	0	11,956,844
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩		10,773,822	0	10,773,822
繰越活動 増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫	5,821,069	0	5,821,069
	当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	16,594,891	0	16,594,891
	基本金取崩額⑭	0	0	0
	その他の積立金取崩額⑮	0	0	0
	その他の積立金積立額⑯	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯		15,594,891	0	15,594,891

12. 公益区分一貸借対照表内訳表

(自) 平成27年4月1日 (至) 平成28年3月31日

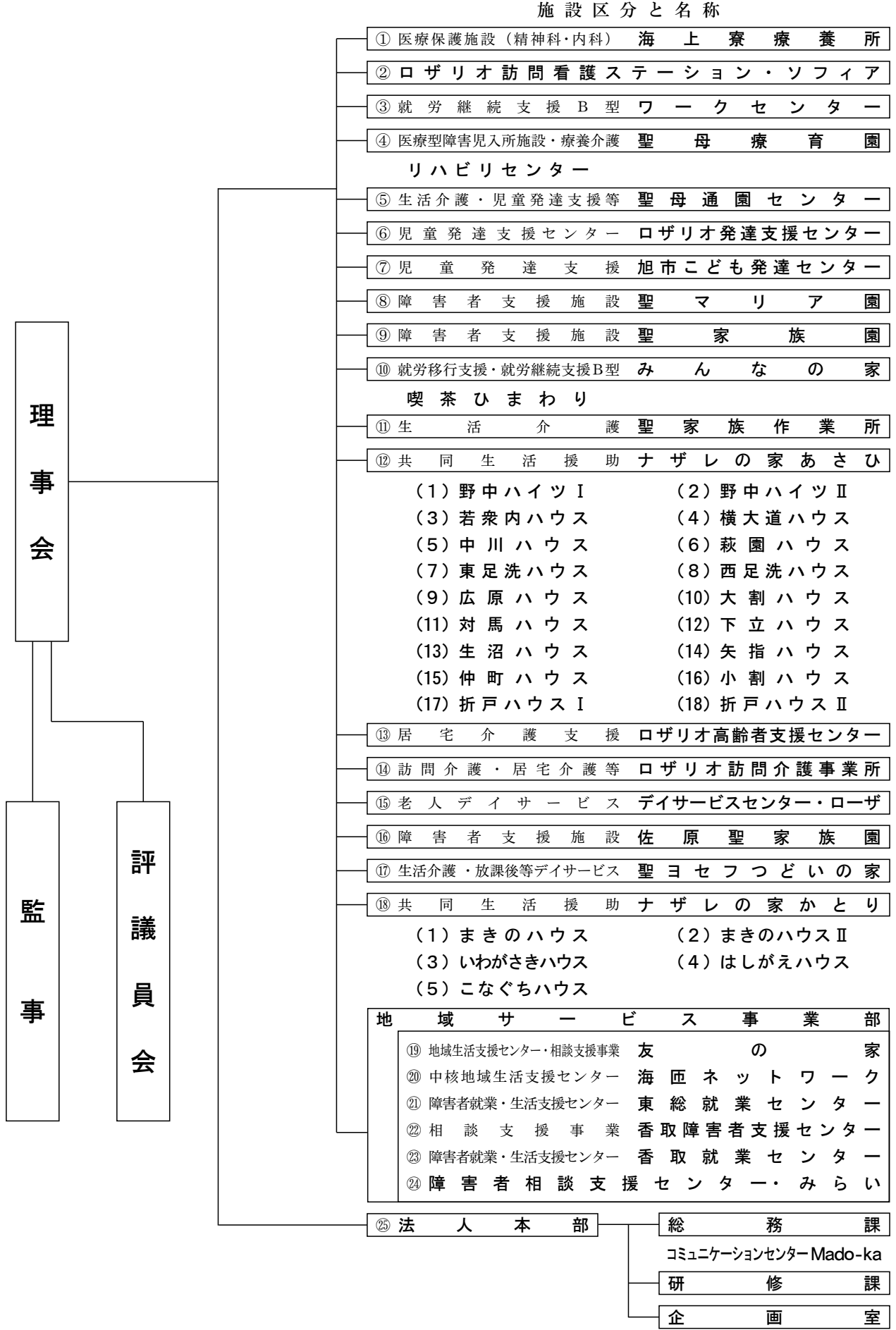
(単位：円)

勘定科目	(25) ロザリオ訪問看護 ステーション・ソフィア	(26) ロザリオ 高齢者支援センター	(27) 東総就業 センター(公益)	(28) 香取就業 センター(公益)
流動資産	7,054,352	7,631,613	21,592,508	20,394,220
固定資産	6,429,868	26,891,512	1,558,000	1,296,375
資産の部合計		13,484,220	34,523,125	23,150,508
流動負債	191,068	187,481	21,592,508	20,394,220
固定負債	2,942,250	2,354,780	1,558,000	1,296,375
負債の部合計		3,133,318	2,542,261	23,150,508
基本金	0	19,936,875	0	0
その他の積立金	0	6,800,000	0	0
次期繰越活動増減差額	10,350,902	5,243,989	0	0
(うち当期活動増減差額)	10,350,902	422,920	0	0
純資産の部合計		10,350,902	31,980,864	0
負債及び純資産の部合計		13,484,220	34,523,125	23,150,508

(単位：円)

勘定科目	合計	内部取引削除	事業区分合計
流動資産	56,672,693	0	56,672,693
固定資産	36,175,755	0	36,175,755
資産の部合計		92,848,448	0
流動負債	42,365,277	0	42,365,277
固定負債	8,151,405	0	8,151,405
負債の部合計		50,516,682	0
基本金	19,936,875	0	19,936,875
その他の積立金	6,800,000	0	6,800,000
次期繰越活動増減差額	15,594,891	0	15,594,891
(うち当期活動増減差額)	10,773,822	0	10,773,822
純資産の部合計		42,331,766	0
負債及び純資産の部合計		92,848,448	0

III 組織図 (平成28年3月31日現在)



理事会

監事

評議員会

社会福祉法人ロザリオの聖母会
理事長 桑島 克子 様

監 査 報 告 書

平成28年5月17日付で、平成27年度の理事の業務執行状況、事業報告及び決算書の内容について監査したところ、概ね良好に処理されていると認められたのでここに報告します。

平成28年5月17日

監 事 加瀬 博 

監 事 高 政美 